



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月12日

上場会社名 株式会社 滋賀銀行

上場取引所 東

コード番号 8366 URL <https://www.shigagin.com>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 高橋 祥二郎

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 山元 磯和

TEL 077-521-2200

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日

配当支払開始予定日 2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月10日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	88,871	△9.8	13,875	△34.0	12,412	△15.5
2019年3月期	98,558	9.8	21,013	7.0	14,681	5.7

(注) 包括利益 2020年3月期 △22,117百万円 (—%) 2019年3月期 △1,017百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	243.06	214.20	3.2	0.2	15.6
2019年3月期	282.25	249.43	3.6	0.3	21.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(注) 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	6,285,002	375,801	6.0	7,482.34
2019年3月期	6,115,271	402,227	6.6	7,863.38

(参考) 自己資本 2020年3月期 375,669百万円 2019年3月期 402,098百万円

(注) 1. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注) 2. 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「1株当たり純資産」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	131,260	6,726	△14,310	934,088
2019年3月期	89,967	△15,450	△4,664	810,413

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	4.00	—	22.50	—	2,191	15.1	0.5
2020年3月期	—	17.50	—	22.50	40.00	2,024	16.5	0.5
2021年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00		30.3	

(注)1. 2019年3月期第2四半期期末配当金の内訳 普通配当3円50銭 記念配当50銭(創立85周年記念配当)

2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

(注)2. 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。2019年3月期については、当該株式併合を反映した1株当たり期末配当金を記載し、年間配当金の合計は「—」として記載しております。

(注)3. 2020年3月期第2四半期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

(注)4. 2021年3月期(予想) 第2四半期期末配当金の内訳 普通配当17円50銭

2021年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当17円50銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	△55.2	3,000	△65.3	59.75
通期	8,000	△42.3	5,800	△53.3	115.52

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	53,090,081 株	2019年3月期	53,090,081 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	2,882,579 株	2019年3月期	1,954,512 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	51,067,037 株	2019年3月期	52,015,356 株

(注)2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出してしております。

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	73,250	△12.2	12,538	△36.7	11,869	△16.5
2019年3月期	83,429	14.3	19,802	12.3	14,217	14.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	232.42	204.82
2019年3月期	273.34	241.55

(注)2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	6,271,836	363,248	5.8	7,232.32
2019年3月期	6,100,476	388,459	6.4	7,594.13

(参考) 自己資本 2020年3月期 363,116百万円 2019年3月期 388,330百万円

(注)1. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「1株当たり純資産」については、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,700	△54.3	2,800	△64.2	55.77
通期	7,000	△44.2	5,500	△53.7	109.55

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22
役員の異動(案)	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当年度における我が国経済は、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱問題などの影響で企業収益や業況感に減速感が始まった中、新型コロナウイルス感染拡大により、世界各国での入国制限が行われ、国内外で人や物の交流が途絶するとともに、東京五輪・パラリンピックの開催も延期されるなど、景気悪化への懸念が高まりました。

滋賀県内における企業の生産活動は、米中貿易摩擦の影響に加え、今般の新型コロナウイルスによる影響がサプライチェーン（部品等の供給網）をはじめ多方面に及ぶと考えられるため、全体的に生産調整や減産を余儀なくされています。

また、需要面でも、長引く消費税関連の反動減の影響に加え、新型コロナウイルスの影響による需要の減退がさまざまな分野に波及し、全体に急速に悪化しました。今後とも、新型コロナウイルスの影響により、世界経済の先行きに深刻な影響が及ぶことが懸念されています。

このような状況のなか、当行は、企業価値・存在価値をさらに高めるため、本年度より第7次中期経営計画「未来を描き、夢をかなえる」（期間：5年間：2019年4月～2024年3月）をスタートし、グループの総力をあげて、「お取引先や地域社会の持続可能な発展を企画して創る、従来の枠組み・発想を超える」という強い想いを込めた「Sustainability Design Company」の実現に向けて取り組んでおります。

こうした取組の結果、第7次中期経営計画初年度となる当連結会計年度の経営成績は、次のとおりとなりました。（詳細は、「2019年度 決算説明資料」 I 2019年度通期(2020年3月期)決算の概要 5. 損益状況【連結】（P6）をご参照ください。）

① 連結業務粗利益〔資金利益＋役務取引等利益＋その他業務利益〕

連結業務粗利益は、前連結会計年度比918百万円増加の56,559百万円となりました。

資金利益は、前連結会計年度比1,491百万円減少し42,836百万円となりました。これは、歴史的な低金利を背景に貸出金や有価証券等の運用利回りが低下し、資金運用収益が1,121百万円減少したことが主因であります。

役務取引等利益は、前連結会計年度比1,172百万円増加し11,047百万円となりました。これは、投資信託や保険等の預り資産関係手数料やビジネスマッチング手数料等の増加により役務取引等収益が663百万円増加したことが主因であります。

その他業務利益は、債券等関係損益の増加等により、1,237百万円増加し、2,675百万円となりました。

② 連結実質業務純益〔連結業務粗利益－営業経費(臨時費用処理分を除く)〕

営業経費(臨時費用処理分を除く)は、システム関連費用の増加を主因に、前連結会計年度に比べて103百万円増加し、42,082百万円となりました。その結果、連結実質業務純益は14,477百万円となり、前連結会計年度に比べて814百万円の増益となりました。

③ 経常利益〔連結実質業務純益－その他経常費用中一般貸倒引当金繰入額＋その他経常損益(不良債権処理額・株式等関係損益等)〕

当連結会計年度の与信コスト(＝その他経常費用中一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－偶発損失引当金戻入益)は、前連結会計年度に比べて1,026百万円減少の3,215百万円となりました。

また、株式等関係損益(＝売却益－売却損－償却)は、前連結会計年度に政策保有株式の売却等による株式等売却益11,199百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べて8,233百万円減少の1,140百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前連結会計年度比7,138百万円減益の13,875百万円となりました。

④ 親会社株主に帰属する当期純利益〔経常利益＋特別損益－法人税等合計－非支配株主に帰属する当期純利益〕

特別損益は、営業用資産の譲渡により特別利益5,002百万円を計上したこと等により、前連結会計年度比3,928百万円良化の3,913百万円となりました。

また、法人税等合計は前連結会計年度に比べて940百万円減少し、5,376百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べて2,269百万円減益の12,412百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の主要勘定は次のとおりであります。

総資産残高は6,285,002百万円で前連結会計年度末に比べ169,730百万円の増加となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,307,107百万円（前連結会計年度末比44,910百万円の減少）、貸出金が3,859,363百万円（同80,306百万円の増加）であります。

一方、負債の部の合計は5,909,200百万円で前連結会計年度末に比べ196,156百万円の増加となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が4,886,433百万円（前連結会計年度末比37,246百万円の増加）、譲渡性預金が66,683百万円（同18,272百万円の減少）、コールマネーが136,386百万円（同86,397百万円の増加）、債券貸借取引受入担保金が235,538百万円（同16,542百万円の増加）、借入金が451,079百万円（同83,599百万円の増加）、新株予約権付社債が21,766百万円（同432百万円の減少）であります。

純資産の部の合計は375,801百万円で前連結会計年度末に比べ26,426百万円の減少となりました。

これは、利益剰余金の増加を主因に株主資本が269,712百万円と前連結会計年度末比8,355百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金の減少を主因にその他の包括利益累計額合計が105,957百万円と同34,784百万円減少したことが主な要因であります。

当行グループは、お客さまからより一層安心してお取引いただけるよう、引き続き資産の健全性確保に努めるとともに、収益力の強化による企業価値の向上に努力してまいり所存であります。

2020年度(2021年3月期)通期の主要勘定につきましては、預金等(譲渡性預金を含む)の期中平均残高は前連結会計年度比870億円増加(増加率1.8%)の5兆円、貸出金の期中平均残高は前連結会計年度比1,000億円増加(増加率2.6%)の3兆8,820億円、有価証券の期中平均残高は前連結会計年度比190億円減少(減少率1.6%)の1兆1,900億円を見込んでおります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当行グループの当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにおいては、借入金、コールマネーが増加したこと等により131,260百万円と、前連結会計年度に比べ41,292百万円の収入の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還や有形固定資産の売却による収入が増加したことを主因に6,726百万円と、前連結会計年度に比べ22,177百万円の収入の増加となりました。さらに、財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付借入金の返済(10,000百万円)を主因に△14,310百万円と、前連結会計年度に比べ9,646百万円の支出の増加となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ123,674百万円増加し、当連結会計年度末は934,088百万円となりました。

当行グループの資本の財源及び資金の流動性については以下の通りであります。

当面の設備投資、成長分野への投資ならびに株主還元等は自己資金で対応する予定であります。

また、当行グループは正確な資金繰りの把握及び資金繰りの安定に努めるとともに、適切なリスク管理体制の構築を図っております。貸出金や有価証券の運用については、大部分を顧客からの預金で調達するとともに、必要に応じて日銀借入金やコールマネー等により資金調達を行っております。なお、資金の流動性の状況等については定期的にALM委員会に報告しております。

(4) 今後の見通し

2020年度(2021年3月期)通期の業績予想は、預金・貸出金の残高は増加する見込みであるものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響が経済、市場全体に波及し、信用リスク、市場リスク等の増加、顕在化により当行の業績及び財政状態に影響を及ぼす可能性が見込まれることから、連結経常利益は80億円(前連結会計年度比5,875百万円の減益)、親会社株主に帰属する当期純利益も58億円と同6,612百万円の減益を見込んでおります。

なお、上記は新型コロナウイルス感染拡大の影響を加味した予想ではありますが、当該影響を正確に見積ることは困難なため、今後の業績については公表数値から乖離する可能性があります。今後、業績予想の変更を行う場合は速やかに公表いたします。

第7次中期経営計画期間中(期間5年間:2019年4月~2024年3月)の配当方針につきましては、安定的な配当(普通配当年間35円)を継続しつつ、業績動向に応じて特別配当を検討してまいります。

なお、2021年3月期決算予想は親会社株主に帰属する当期純利益を58億円と見込んでいることを踏まえ、2021年3月期の年間配当予想は、普通配当年間35円としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、日本基準を採用しております。国際財務報告基準(IFRS)については、日本基準との差異や同業種での適用状況等の情報収集に努めておりますが、現時点で適用の予定はありません。当面の間、日本基準の適用を継続する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	811,032	934,834
コールローン及び買入手形	4,022	4,679
買入金銭債権	4,624	3,805
商品有価証券	172	298
金銭の信託	15,323	14,424
有価証券	1,352,017	1,307,107
貸出金	3,779,056	3,859,363
外国為替	8,625	7,909
その他資産	82,705	97,636
有形固定資産	56,033	52,843
建物	15,323	14,648
土地	37,925	35,735
建設仮勘定	172	134
その他の有形固定資産	2,612	2,325
無形固定資産	2,389	1,960
ソフトウェア	2,219	1,642
ソフトウェア仮勘定	-	148
その他の無形固定資産	170	169
繰延税金資産	665	614
支払承諾見返	25,776	27,475
貸倒引当金	△27,174	△27,952
資産の部合計	6,115,271	6,285,002
負債の部		
預金	4,849,187	4,886,433
譲渡性預金	84,955	66,683
コールマネー及び売渡手形	49,989	136,386
債券貸借取引受入担保金	218,995	235,538
借入金	367,480	451,079
外国為替	93	40
新株予約権付社債	22,198	21,766
その他負債	42,057	45,988
退職給付に係る負債	1,810	1,841
役員退職慰労引当金	8	5
睡眠預金払戻損失引当金	502	379
利息返還損失引当金	30	25
偶発損失引当金	195	182
繰延税金負債	42,653	28,627
再評価に係る繰延税金負債	7,110	6,747
支払承諾	25,776	27,475
負債の部合計	5,713,043	5,909,200

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	24,536	24,536
利益剰余金	209,664	220,282
自己株式	△5,921	△8,184
株主資本合計	261,356	269,712
その他有価証券評価差額金	130,613	102,311
繰延ヘッジ損益	△3,895	△8,351
土地再評価差額金	11,357	11,103
退職給付に係る調整累計額	2,665	894
その他の包括利益累計額合計	140,741	105,957
新株予約権	129	131
純資産の部合計	402,227	375,801
負債及び純資産の部合計	6,115,271	6,285,002

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	98,558	88,871
資金運用収益	51,468	50,347
貸出金利息	37,704	36,904
有価証券利息配当金	13,487	13,152
コールローン利息及び買入手形利息	33	53
預け金利息	135	134
その他の受入利息	106	102
役務取引等収益	14,957	15,621
その他業務収益	17,975	19,099
その他経常収益	14,156	3,802
償却債権取立益	569	395
その他の経常収益	13,587	3,406
経常費用	77,544	74,996
資金調達費用	7,147	7,516
預金利息	2,585	2,096
譲渡性預金利息	40	38
コールマネー利息及び売渡手形利息	427	816
債券貸借取引支払利息	1,219	1,304
借入金利息	2,261	2,420
その他の支払利息	613	840
役務取引等費用	5,082	4,574
その他業務費用	16,537	16,424
営業経費	41,972	41,449
その他経常費用	6,804	5,030
貸倒引当金繰入額	3,447	2,172
その他の経常費用	3,357	2,858
経常利益	21,013	13,875
特別利益	28	5,002
固定資産処分益	28	5,002
特別損失	43	1,088
固定資産処分損	43	139
減損損失	-	949
税金等調整前当期純利益	20,998	17,788
法人税、住民税及び事業税	5,732	5,018
法人税等調整額	584	357
法人税等合計	6,317	5,376
当期純利益	14,681	12,412
親会社株主に帰属する当期純利益	14,681	12,412

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	14,681	12,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,258	△28,302
繰延ヘッジ損益	△2,458	△4,455
退職給付に係る調整額	1,018	△1,771
その他の包括利益合計	△15,698	△34,529
包括利益	△1,017	△22,117
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△1,017	△22,117

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,076	24,536	197,201	△3,476	251,339
当期変動額					
剰余金の配当			△2,212		△2,212
親会社株主に帰属する当期純利益			14,681		14,681
自己株式の取得				△2,476	△2,476
自己株式の処分			△5	30	25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	12,462	△2,445	10,017
当期末残高	33,076	24,536	209,664	△5,921	261,356

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	144,872	△1,436	11,357	1,647	156,440	125	407,905
当期変動額							
剰余金の配当							△2,212
親会社株主に帰属する当期純利益							14,681
自己株式の取得							△2,476
自己株式の処分							25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,258	△2,458	-	1,018	△15,698	4	△15,694
当期変動額合計	△14,258	△2,458	-	1,018	△15,698	4	△5,677
当期末残高	130,613	△3,895	11,357	2,665	140,741	129	402,227

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,076	24,536	209,664	△5,921	261,356
当期変動額					
剰余金の配当			△2,045		△2,045
親会社株主に帰属する当期純利益			12,412		12,412
自己株式の取得				△2,287	△2,287
自己株式の処分			△2	24	22
土地再評価差額金の取崩			254		254
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	10,618	△2,262	8,355
当期末残高	33,076	24,536	220,282	△8,184	269,712

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	130,613	△3,895	11,357	2,665	140,741	129	402,227
当期変動額							
剰余金の配当							△2,045
親会社株主に帰属する当期純利益							12,412
自己株式の取得							△2,287
自己株式の処分							22
土地再評価差額金の取崩							254
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△28,302	△4,455	△254	△1,771	△34,784	2	△34,781
当期変動額合計	△28,302	△4,455	△254	△1,771	△34,784	2	△26,426
当期末残高	102,311	△8,351	11,103	894	105,957	131	375,801

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	20,998	17,788
減価償却費	2,794	2,829
減損損失	-	949
貸倒引当金の増減(△)	2,291	777
偶発損失引当金の増減(△)	△4	△13
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,984	30
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1	△3
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	1	△123
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△11	△4
資金運用収益	△51,468	△50,347
資金調達費用	7,147	7,516
有価証券関係損益(△)	△11,462	△4,348
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	197	△167
為替差損益(△は益)	△6	1
固定資産処分損益(△は益)	15	△4,862
貸出金の純増(△)減	△160,189	△80,306
預金の純増減(△)	163,720	37,246
譲渡性預金の純増減(△)	3,270	△18,272
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	50,607	93,599
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	28	△128
コールローン等の純増(△)減	1,502	161
コールマネー等の純増減(△)	△84,645	86,397
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	113,141	16,542
外国為替(資産)の純増(△)減	△572	715
外国為替(負債)の純増減(△)	△57	△53
資金運用による収入	51,045	51,653
資金調達による支出	△5,956	△7,109
その他	△4,476	△12,647
小計	93,923	137,824
法人税等の支払額	△3,956	△6,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,967	131,260

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△433,208	△486,914
有価証券の売却による収入	271,608	259,858
有価証券の償還による収入	152,567	228,043
金銭の信託の増加による支出	△10,000	-
金銭の信託の減少による収入	5,231	1,014
有形固定資産の取得による支出	△1,314	△1,270
有形固定資産の売却による収入	104	6,463
無形固定資産の取得による支出	△439	△468
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,450	6,726
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	-	△10,000
自己株式の取得による支出	△2,476	△2,287
自己株式の売却による収入	25	22
配当金の支払額	△2,212	△2,045
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,664	△14,310
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	69,857	123,674
現金及び現金同等物の期首残高	740,555	810,413
現金及び現金同等物の期末残高	810,413	934,088

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当行は固定資産の譲渡を決定し、2020年3月24日に売買契約を締結いたしました。
譲渡等の概要は、以下の通りであります。

(1) 譲渡の理由

当行は、経営資源の有効活用を図るため保有資産の見直しを行い、当該資産を譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容及び譲渡先の概要

滋賀県外の営業用資産（1か所）を譲渡いたします。

また、譲渡先につきましては、国内の事業法人となります。なお、当行と譲渡先の間には、取引関係はありますが、特筆すべき資本関係・人的関係はなく、当行の関連当事者にも該当いたしません。

(3) 譲渡の日程

売買契約締結日	2020年3月24日
引渡・決済時期	2020年9月末日までに履行予定

(4) 当該事業の損益に与える影響

2021年3月期の第2四半期に特別利益（固定資産処分益）約22億円の計上を見込んでおります。

(5) その他

2021年3月期の第2四半期(累計)及び通期の業績については、本件及び店舗ネットワークの再構築に伴う費用又は損失が発生することを見込んで予想しております。

(セグメント情報等)

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	7,863円37銭	7,482円34銭
1株当たり当期純利益	282円24銭	243円 5銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	249円42銭	214円19銭

(注)1 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり情報を算定しております

(注)2 1株当たり情報の算定上の基礎は、次のとおりであります。

(1) 1株当たり純資産額

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	402,227	375,801
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	129	131
(うち新株予約権)	百万円	129	131
(うち非支配株主持分)	百万円	—	—
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	402,098	375,669
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	51,135	50,207

(2) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	14,681	12,412
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	14,681	12,412
普通株式の期中平均株式数	千株	52,015	51,067
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	6,844	6,880
(うち転換社債型新株予約権付社債)	千株	6,796	6,831
(うち新株予約権)	千株	47	49
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	810,987	934,739
現金	33,213	38,342
預け金	777,774	896,397
コールローン	4,022	4,679
買入金銭債権	4,624	3,805
商品有価証券	172	298
商品国債	153	151
商品地方債	18	146
金銭の信託	15,323	14,424
有価証券	1,355,272	1,310,342
国債	262,298	255,059
地方債	216,869	215,571
社債	377,421	360,114
株式	233,151	206,206
その他の証券	265,530	273,389
貸出金	3,795,860	3,878,885
割引手形	12,684	9,462
手形貸付	103,164	93,026
証書貸付	3,289,117	3,371,885
当座貸越	390,894	404,510
外国為替	8,625	7,909
外国他店預け	7,553	6,946
買入外国為替	0	0
取立外国為替	1,071	962
その他資産	46,791	61,001
前払費用	22	44
未収収益	4,487	3,791
金融派生商品	2,869	3,398
その他の資産	39,411	53,766
有形固定資産	55,737	52,564
建物	15,163	14,495
土地	37,836	35,646
建設仮勘定	161	134
その他の有形固定資産	2,576	2,287
無形固定資産	2,367	1,833
ソフトウェア	2,203	1,577
ソフトウェア仮勘定	-	92
その他の無形固定資産	163	163
支払承諾見返	25,776	27,475
貸倒引当金	△25,086	△26,123
資産の部合計	6,100,476	6,271,836

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	4,854,675	4,891,113
当座預金	213,183	197,867
普通預金	2,364,858	2,524,312
貯蓄預金	22,333	18,708
通知預金	57,364	35,606
定期預金	2,072,692	2,022,333
その他の預金	124,242	92,285
譲渡性預金	97,905	80,563
コールマネー	49,989	136,386
債券貸借取引受入担保金	218,995	235,538
借入金	361,363	447,498
借入金	361,363	447,498
外国為替	93	40
売渡外国為替	85	33
未払外国為替	8	6
新株予約権付社債	22,198	21,766
その他負債	26,359	29,885
未払法人税等	3,049	1,567
未払費用	4,802	4,393
前受収益	867	1,504
従業員預り金	1,914	0
金融派生商品	8,115	15,107
その他の負債	7,610	7,312
退職給付引当金	5,521	2,995
睡眠預金払戻損失引当金	502	379
偶発損失引当金	195	182
繰延税金負債	41,330	28,015
再評価に係る繰延税金負債	7,110	6,747
支払承諾	25,776	27,475
負債の部合計	5,712,017	5,908,587

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	23,942	23,942
資本準備金	23,942	23,942
利益剰余金	199,723	209,798
利益準備金	9,134	9,134
その他利益剰余金	190,589	200,664
固定資産圧縮積立金	400	400
別途積立金	174,793	186,893
繰越利益剰余金	15,395	13,370
自己株式	△5,921	△8,184
株主資本合計	250,821	258,633
その他有価証券評価差額金	130,046	101,731
繰延ヘッジ損益	△3,895	△8,351
土地再評価差額金	11,357	11,103
評価・換算差額等合計	137,508	104,483
新株予約権	129	131
純資産の部合計	388,459	363,248
負債及び純資産の部合計	6,100,476	6,271,836

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	83,429	73,250
資金運用収益	52,423	51,305
貸出金利息	37,693	36,895
有価証券利息配当金	14,461	14,125
コールローン利息	33	53
預け金利息	135	134
その他の受入利息	98	96
役務取引等収益	12,446	12,990
受入為替手数料	3,201	3,211
その他の役務収益	9,245	9,779
その他業務収益	4,471	5,144
外国為替売買益	530	532
商品有価証券売買益	3	0
国債等債券売却益	3,936	4,611
その他の業務収益	1	0
その他経常収益	14,088	3,809
償却債権取立益	569	395
株式等売却益	11,199	2,381
金銭の信託運用益	32	215
その他の経常収益	2,286	816
経常費用	63,627	60,711
資金調達費用	7,116	7,498
預金利息	2,586	2,098
譲渡性預金利息	40	38
コールマネー利息	427	816
債券貸借取引支払利息	1,219	1,304
借用金利息	2,229	2,401
金利スワップ支払利息	587	820
その他の支払利息	25	20
役務取引等費用	5,467	4,827
支払為替手数料	637	634
その他の役務費用	4,830	4,193
その他業務費用	4,180	3,542
国債等債券売却損	1,489	1,354
国債等債券償還損	361	-
国債等債券償却	-	50
金融派生商品費用	2,328	2,137
その他の業務費用	0	0
営業経費	40,378	39,895
その他経常費用	6,484	4,947
貸倒引当金繰入額	3,136	2,106
貸出金償却	794	1,050
株式等売却損	1,454	998
株式等償却	370	243
金銭の信託運用損	230	48
その他の経常費用	497	501
経常利益	19,802	12,538

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	28	5,002
固定資産処分益	28	5,002
特別損失	42	1,088
固定資産処分損	42	139
減損損失	-	949
税引前当期純利益	19,788	16,452
法人税、住民税及び事業税	4,981	4,334
法人税等調整額	588	249
法人税等合計	5,570	4,583
当期純利益	14,217	11,869

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					固定資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	164,593	13,596	187,724
当期変動額								
剰余金の配当							△2,212	△2,212
別途積立金の積立						10,200	△10,200	-
当期純利益							14,217	14,217
自己株式の取得								
自己株式の処分							△5	△5
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	10,200	1,798	11,998
当期末残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	174,793	15,395	199,723

	株主資本		評価・換算差額等				新株 予約権	純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	評価・ 換算差額 等合計		
当期首残高	△3,476	241,267	144,419	△1,436	11,357	154,339	125	395,732
当期変動額								
剰余金の配当		△2,212						△2,212
別途積立金の積立								
当期純利益		14,217						14,217
自己株式の取得	△2,476	△2,476						△2,476
自己株式の処分	30	25						25
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△14,372	△2,458	-	△16,831	4	△16,826
当期変動額合計	△2,445	9,553	△14,372	△2,458	-	△16,831	4	△7,273
当期末残高	△5,921	250,821	130,046	△3,895	11,357	137,508	129	388,459

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	174,793	15,395	199,723
当期変動額								
剰余金の配当							△2,045	△2,045
別途積立金の積立						12,100	△12,100	-
当期純利益							11,869	11,869
自己株式の取得								
自己株式の処分							△2	△2
土地再評価差額金の取崩							254	254
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	12,100	△2,024	10,075
当期末残高	33,076	23,942	23,942	9,134	400	186,893	13,370	209,798

	株主資本		評価・換算差額等				新株 予約権	純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	評価・ 換算差額 等合計		
当期首残高	△5,921	250,821	130,046	△3,895	11,357	137,508	129	388,459
当期変動額								
剰余金の配当		△2,045						△2,045
別途積立金の積立								
当期純利益		11,869						11,869
自己株式の取得	△2,287	△2,287						△2,287
自己株式の処分	24	22						22
土地再評価差額金の取崩		254						254
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△28,315	△4,455	△254	△33,025	2	△33,023
当期変動額合計	△2,262	7,812	△28,315	△4,455	△254	△33,025	2	△25,210
当期末残高	△8,184	258,633	101,731	△8,351	11,103	104,483	131	363,248

5. その他

役員の変動（案） [2020年6月25日付]

(1) 代表取締役の変動

① 新任予定代表取締役

専務取締役

にし もとひろ

西 基宏 (現 常務取締役)

(略歴)

1982年4月 滋賀銀行に入行
2011年6月 営業統轄部長
2013年6月 取締役大阪支店長
2016年4月 取締役京都支店長
2016年6月 常務取締役京都支店長
2019年6月 常務取締役（現職）
2020年6月 専務取締役（代表取締役）に就任予定

専務取締役

くぼた しんや

久保田 真也 (現 常務取締役)

(略歴)

1986年4月 滋賀銀行に入行
2015年6月 総合企画部長
2017年6月 取締役総合企画部長
2018年6月 常務取締役（現職）
2020年6月 専務取締役（代表取締役）に就任予定

② 退任予定代表取締役

いまい えつお

今井 悦夫 (現 専務取締役)

(滋賀県民信用組合に入社予定)

(2) その他の役員の異動

① 新任取締役候補

にしかわ かつゆき
西川 勝之 (現 執行役員監査部長)

はっとり りきや
服部 力也 (現 三井住友信託銀行株式会社
エグゼクティブアドバイザー)
(現 三井住友トラスト・パナソニックファイナ
ンス株式会社 取締役会長)

(注) 新任取締役候補者 服部 力也氏は、会社法第2条第15号に定める社
外取締役の候補者であります。

② 退任予定取締役

だいどう よしお
大道 良夫 (現 取締役会長)
(当行相談役に就任予定)

おおの やすなが
大野 恭永 (現 常務取締役)
(当行監査役(常勤)に就任予定)

③ 新任監査役候補

おおの やすなが
大野 恭永 (現 常務取締役)

おおにし かずきよ
大西 一清 (現 高砂香料工業株式会社 監査役(常勤))
(注) 新任監査役候補者 大西 一清氏は、会社法第2条第16号に定める社
外監査役の候補者であります。

④ 退任予定監査役

はせがわ まさと
長谷川 雅人 (現 監査役(常勤))
(しがぎんリース・キャピタル株式会社 代表取締役社長に就任予定)

にしかわ さとし
西川 聡 (現 社外監査役(非常勤))

(3) 執行役員の異動

① 新任執行役員候補

ふくだ	としひろ	
福田	敏宏	(現 人事部長)
いのうえ	ひろよし	
井上	博喜	(現 本店営業部長)
とだ	ひでかず	
戸田	秀和	(現 業務統轄部副部長 兼総合企画部 I C T 戦略室参与)
ひだ	あきひさ	
肥田	明久	(現 営業統轄部長)
えんどう	よしのり	
遠藤	良則	(現 総務部長)

② 退任予定執行役員

たけむら	まさひと	
竹村	雅人	(現 執行役員審査部長) (株式会社滋賀ディーシーカード 代表取締役社長に就任予定) (滋賀保証サービス株式会社 代表取締役社長に就任予定)
にしかわ	かつゆき	
西川	勝之	(現 執行役員監査部長) (当行取締役 に就任予定)
きしだ	かんじ	
岸田	寛司	(現 執行役員業務統轄部長) (しがぎん代理店株式会社 代表取締役社長に就任予定) (しがぎんビジネスサービス株式会社 代表取締役副社長に就任予定)

以 上